

令和5年6月三田市議会定例会(第371回)一般質問発言通告一覧

(第2日・6月15日 個人質問)

12番 大西 雅子 <一問一答>

- 1 子育て支援対策について
 - (1) 三田市の「妊娠・出産から子育て期までの切れ目のない支援」について。
 - (2) 三田市で子どもを産み、住み続けたいと思える本気の支援対策への思いについて。
- 2 災害対策について
 - (1) 災害に備えた自助・共助につながる防災意識の強化の取組について。
 - (2) 職員の危機管理意識を高める取組について。
 - (3) 締結された144ある災害時応援協定の実効性について。
- 3 心理教育について
 - (1) 子ども達への心理教育の現状と対策について。
 - (2) スクールカウンセラー等の常駐体制への考えについて。

17番 美藤 和広 <一問一答>

- 1 「(仮称)まちづくり研究所さんだ」の設立について
 - (1) 人口減少と少子化対策。
 - (2) 若者や子育て世帯が住み良いまちづくり。
 - (3) 未来に向けた「(仮称)まちづくり研究所さんだ」の設立。
- 2 地域で支える認知症について
 - (1) フレイル(健康と要介護の中間状態)段階の重要性。
 - (2) 認知症における会話力・聴脳力の影響。
 - (3) 地域で支える認知症のあり方。
- 3 スマートシティの推進と課題について
 - (1) 行かなくてもよい窓口に向けた課題。
 - (2) スマートシティと生成AIの活用。
 - (3) スマートフォンの活用と格差支援。
 - (4) 便利なツールの課題を認識。

14番 佐貫 尚子 <一問一答>

- 1 失語症、意思疎通支援等の理解と支援について
 - (1) 脳卒中の後遺症等で失語症になった人は国内に50万人と推定されているが、市内在住の失語症者とされる方の人数等は把握されているのか。
 - (2) 退院後の失語症者の生活不安を支援する言語聴覚士を配置した相談窓口が必要だと考えるが市の考えを伺う。
 - (3) 厚労省は意思疎通を助ける支援者の養成、派遣を制度化されたが、市の意思疎通支援者の養成、失語症への市民の理解を高める取組は進んでいるのか。
- 2 城山公園陸上競技場のあり方について
 - (1) 現在の城山公園陸上競技場は少年野球、ソフトボール、サッカー等球技が主な利用となって

いるが陸上競技も含めて利用状況はどうか。

(2) 市民ランナーが500メートルの外周をランニングコースとし利用されているが、土の流出で凹凸もあり、排水等、外周の整備が必要と考えるが市の考えはどうか。

(3) 陸上競技場とは名ばかりで中学校の陸上競技大会も他市にて開催されていると聞いている。将来的に陸上競技場の整備を進める考えについて伺う。

3 未就学児を対象とした子育て施策について

(1) 市内には、フラワータウンに子育て交流ひろば、駅前にも子育て交流ひろば等、他2カ所に子育ての応援として交流の場が設置されている。現在の利用状況について伺う。

(2) 最近、子育て世代のニーズにあわせ、近隣市では屋内に未就学児向け木製大型遊具や絵本、ごっこ遊びができる玩具等が揃えられ、子育て相談も出来る施設が整備されている。市内にもこうした新しい施設が必要だと考えるが、市の考えを伺う。

3番 木村 雅人 <一問一答>

1 ごみの収集について

(1) プラスチックごみの焼却から資源化への転換（分別収集の推進）について。

(2) 資源ごみの集団回収、店頭回収の奨励について。

(3) 高齢者・障害者の戸別収集について。

2 市職員の半数近くを占める会計年度任用職員について

(1) 会計年度任用職員の処遇改善について。

(2) 非正規化路線の転換について。

3 産後ケア事業の拡充について

(1) 高い利用料の低減について。

(2) 支援期間の拡張について。

(3) 支援を必要としている母子に支援が届く制度について。

22番 厚地 弘行 <一問一答>

1 まちづくり協働センターと仮称若者のまちづくり交流センターについて

(1) まちづくり協働センターの利用は立地主旨に沿って効果的に行われているか。

実績はどうか、今後のビジョンは何かあるか。

(2) 仮称若者のまちづくり交流センターとの機能分担は何か。2施設を統合して、子育て・教育施設を駅前に生み出すことはできないか。

2 子育て世帯を集めるマグネットプランについて

(1) 三田市への移住促進や子育て世帯を惹きつける施策として、新たな助成制度や無料化などは考えられないか。

(2) 子供や家族が楽しめるテーマパークを作ってはどうか。

3 長期の財政見通しについて

(1) 6月1日議会に説明のあった向こう10年の財政見通しの前提条件として盛り込まれている大規模な投資の個別の額と市の負担額はどのように想定しているか。

(2) 将来とも財政環境は厳しくなると思われるが、大規模な投資の返済には30年程度はかかるものと考えられる。10年を超える三田の長期財政見通しへの影響はどのように考えているか。

2番 水元 サユミ <一問一答>

- 1 市民病院再編統合について
 - (1) 再編統合で病床数が大幅に減ることについて。
 - (2) リスク分散について。
 - (3) 高度な医療とはどのような医療をさすのか。
 - (4) 働く場としてどのように考えるのか。
 - (5) 住民投票を求める署名・民意について。

4番 福田 佳則 <一問一答>

- 1 住民主体の地域づくり活動の取組について
 - (1) 地域課題解決におけるまちづくり協議会の役割について。
 - (2) まちづくり協議会の支援に向けた今後の仕組みづくりについて。
 - (3) プロボノを活かした地域活動支援について。
- 2 自転車利用における安全対策について
 - (1) 自転車利用者の安全対策への周知、啓発について。
 - (2) 自転車ヘルメット着用努力義務化実施に伴う購入費助成について。
- 3 防災対策におけるDXの推進について
 - (1) 災害時での情報発信の現状について。
 - (2) 今後に向けた防災DXの取組について。